

具体的にどうすればいいの？ 節電対策をご紹介します

エアコンや冷蔵庫、テレビ、照明など消費電力の割合が高い電気製品の使い方を見直すことで、効率のよい節電につながります。



エアコン

- 設定温度を28℃に
- 「すだれ」や「よしず」で日差しカット
- 無理のない範囲でエアコンを消して扇風機を使う

※フィルターの目詰まりは、エアコンの効率を悪くします。こまめな掃除が節電につながります。

※エアコンの控えすぎによる熱中症などに気をつけて、無理のない範囲で節電しましょう。

→ 熱中症対策は5pをご覧ください。



冷蔵庫

- 温度設定を「強」から「中」に
- 食品を詰め込みすぎない
- ドアの開閉は、回数・時間を少なめに



テレビ

- 見ないときには消す
- 本体電源をオフを習慣に
- 音量や明るさはほどほどに



照明

- 日中はこまめに消灯
- こまめに掃除をする
- 白熱電球をLED電球に付け替える



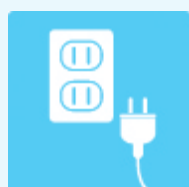
温水洗浄便座

- 便座保温・温水のオフ機能やタイマー節電機能があれば利用する
- ※機能がなければコンセントからプラグを抜くことも有効です。



ジャー炊飯器

- 早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫で保存する
- ※炊飯器での保温は4時間まで。それ以上ならレンジで温め直した方が節電になります。



待機電力

- 本体の主電源を切る
- 長時間使わない家電はコンセントからプラグを抜く
- ※スイッチ付きタップを利用するとプラグの抜き差しがなく便利です。

市での取り組み

市では市庁舎とその他の公共施設の節電対策を6月から実施しています。市民の皆さまにはご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力よろしくお願い申し上げます。

市庁舎での取り組み

- エレベーターの間引き運転(2基→1基)
- 空調運転の制限(28℃設定)
- 1・2階を除く、昼休みの完全消灯・空調運転の停止
- 照明の間引き消灯
- パソコンの省エネモードの設定 など

住宅用太陽光発電システムの設置補助金をご利用ください

- 市内で住宅用太陽光発電システムを設置する人(中古品は対象外)に、その費用の一部を補助しています。
- 補助金
 - ・市外施工業者の場合= 1kWあたり3万円(上限12万円)
 - ・市内施工業者の場合= 1kWあたり4万円(上限16万円)

